

Hiroshima Association of Medical Technologists

一般社団法人 広島県臨床検査技師会

ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>
 (モバイルサイト <http://mw.hiroringi.or.jp/>)



C O N T E N T S

ページ 項目

総会資料

2 平成28年定期総会資料《議案》

レポート << Report >>

- 22 第33回広島県医学検査学会(尾道)
 <<学会への道のり...>>
- 23 <<アンケート集計>>
- 25 <<集まれ広臨へ参加して>>
- 25 精度管理向上研修会レポート

研修会・講習会<< Study >>・案内

- 26 研修会の案内
- 27 とうかさ de エイズ検査
 ボランティア募集

ほか



一般社団法人 広島県臨床検査技師会
 平成28年度定期総会の開催について(ご案内)

標記総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願いいたします。
 当日は議案(速報5月号 No.355)をご持参ください。
 欠席の場合は書面表決または委任状を5月25日までに必ず提出してください。
 また、総会に先立ちまして、平成27年度会員表彰式を行いますので合わせてご出席下さい。

記

| | | | |
|----|---|-------------------|---------------|
| 日時 | 平成28年6月11日(土) | 表彰式 | 16時00分~16時30分 |
| | | 総会 | 16時30分~18時00分 |
| 場所 | ホテルニューヒロデン (広島市中区大須賀町14-9) TEL(082)263-3456 | | |
| 議事 | 第1号議案 | 平成27年度事業報告 | |
| | 第2号議案 | 平成27年度決算報告 | |
| | 第3号議案 | 平成27年度監査報告 | |
| | 第4号議案 | 平成28年度事業方針案 | |
| | 第5号議案 | 平成28年度予算案 | |
| | 第6号議案 | 平成28・29年度役員選任について | |
| | 第7号議案 | その他 | |

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告

<総括>

平成 27 年度の諸事業は会員・賛助会員の皆様のご支援、ご協力により順調に執行できましたことに御礼申し上げます。

本年度の特記事項として、チーム医療への参画の質的向上を図ることを目的とし、日臨技との共同主催となる「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」を東部地区において開催した。また、「検査と健康展」を全国中央会場として開催した。さらに、検体採取等厚生労働省指定講習会は日臨技の事業ではあるが、中国地区では広島県での開催ということで、全面的に支援を行った。(昨年 3 月を含め 6 回開催)

継続事業では、学術活動として東部地区(尾道市)において県学会をはじめ生涯教育や学術部門・各地区での各種研修会の開催し、学術誌「広島臨床検査 Vol. 4」を発刊した。

また、公益活動としてエイズキャンペーン、ピンクリボンキャンペーン等のがん検診啓発活動を実施し、さらに地域医療に貢献するため精度管理、標準化、臨床検査データ共有化事業において、行政や関連団体と連携を強化して事業を推進した。また広報部、地区理事の協力を得て組織力の強化に努めた。

27 年度は例年になく多くの事業があり、多くの会員の皆様にご支援ご協力をいただきました。なかでも「検査と健康展」、県学会では役員や実行委員の皆様の企画・広報により多くの県民の参加を得ることが出来ました。改めてお礼申し上げます。

<事務局>

1) 事務局体制の維持と管理

- ・事務局運営規定に則り業務を遂行した。
- ・日臨技総合情報システム(JAMTIS)を利用した会員事務処理システムと当会独自のデータベースを用い、会員への事務処理の充実化を図った。
- ・新着情報、その他各種情報の即時発信に努めた。

2) 技師会活動の連携体制を維持

- ・各部間の円滑な運営に協力するとともに、日臨技と連携を図り「検査と健康展」・「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」・「検体採取等厚生労働省指定講習会」の開催を支援した。

3) 常務理事会および理事会の開催

- ・常務理事会を 12 回(原則的に毎月第 1 木曜日)、理事会を 5 回開催した。

4) 定期総会の開催

- ・定款の規定に基づき、総会を平成 27 年 6 月 13 日にホテルニューヒロデンにおいて開催した。

5) 新春祝賀会の開催

- ・会員・賛助会員と役員の親睦と情報交換を目的とし平成 28 年 1 月 31 日に ANA クラウンプラザホテル広島にて開催した。(参加人数 165 名)

6) 情報システム管理

- ・情報システム委員会を中心に関係部署と協力しながら各種文書保存、電子データ保管の安全性強化を行い、クラウド環境等を有効利用して機密性、保存性強化を図った。
- ・事務局、生涯教育関連の事務業務、研修会等に使用するハードウェア、ソフトウェアの共用化をはかり、PC など老朽化による会務停滞を起こさないよう対策を講じた。

7) 事務所の管理

- ・グレイスビルの老朽化に伴う事務所維持問題の検討(継続課題)

<学術>

1) 検査研究部門および領域の活動

- ・会員の生涯教育を目的に各部門で研修会、講習会を開催した。
- ・各種認定および資格の取得へ向けて情報提供と支援を行った。
- ・第 33 回広島県医学検査学会(平成 28 年 2 月 20.21 日)の開催を支援した。

- ・平成 28. 29 年度学術部部門員の募集を実施した。
- 2) 生涯教育講座の開催
生涯教育委員会を中心に広島地区および東部地区でそれぞれ 5 回、生涯教育講座を開催した。
- 3) 精度管理事業
 - ・広島県医師会共催のもと、精度管理委員会を中心に精度管理事業を実施し、精度管理調査解析および向上研修会で評価を報告した。
 - ・臨床検査データ標準化事業に精度管理委員会・標準化委員会を中心に協力し実施した。
- 4) 会員の業績向上への支援
学術誌編集委員会を立ち上げ、学術誌「広島臨床検査」を査読および校正委員の支援により、広報部と連携して第 4 号を発刊し継続している。その他、学会発表、論文投稿を支援した。

<経理>

- 1) 平成 27 年度会計報告
添付資料に基づき概要を報告する。なお、財務諸表は公認会計士の指導のもと作成した。
 - ・正味財産増減計算書
はじめに経常増減の部については、経常収益は 20,233,939 円、経常費用は 18,967,590 円となり、当期経常増減額は 1,266,349 円のプラスとなった。
経常収益について、会員からの受取会費は 14,016,000 円で前年比で 395,000 円増加した。事業収益は 4,003,000 円で、内訳は広島県医学検査学会事業 456,000 円、学術事業 849,000 円、生涯教育事業 688,000 円、広報事業 350,000 円、表彰・祝賀事業 1,660,000 円であった。受取補助金等は 2,191,800 円で前年比 1,166,650 円増加し、内容は広島県補助金および日臨技助成金であった。この他、雑収益が 22,084 円を加えた経常収益計は、前年比 1,383,885 円の増加となった。
経常費用について、事業費は 14,192,167 円で、その内訳は、公益受託事業費 2,436,541 円、広島県医学検査学会事業費 2,001,762 円、学術事業費 3,704,211 円、生涯教育事業費 632,475 円、組織運営費 1,433,842 円、広報事業費 1,589,556 円、表彰・祝賀会の本部事業費 2,392,140 円などであった。この他、管理費が 4,775,423 円となり、経常費用計は、前年比 58,568 円の減少となった。
次に経常外増減の部については、期中に固定資産の除却が 1 件あり、経常外費用として固定資産除却損が 1 円あった。
以上の結果、当期一般正味財産増減額は 1,266,348 円のプラスとなり、一般正味財産期末残高は 31,658,166 円となった。
 - ・貸借対照表、財産目録
資産・負債の内訳を示しており、資産合計は 42,942,033 円、負債合計は 11,283,867 円となり、正味財産は 31,658,166 円となった。当年度は前年に続いて事務所維持特定預金への繰入を行っており、流動資産の預金から固定資産の特定資産へ 1,001,055 円を振替えた。これにより当年度末での事務所維持特定預金の残高は、7,237,085 円となった。

<渉外・法規部>

- 1) 公益事業の開催
 - ・「ピンクリボン de カーブ」
5 月 17 日(日)広島マツダスタジアムにて、ブレストケア・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会の一員として乳がん検診受診率のアップのためのキャンペーン「ピンクリボン de カーブ」を行った。当会より 8 名のボランティアが参加した。
 - ・「HIV 検査普及週間キャンペーン」
6 月 6 日(土) 広島市の浴衣祭りとうかさんにあわせて「とうかさん de エイズ検査」と銘打ったエイズ検査受検促進啓発キャンペーンを行った。当会より 12 名のボランティアが参加し、エイズ予防啓発品の配布や受検促進の PR および 55 名の採血・HIV 簡易検査を行った。
 - ・「がん検診へ行こうよ」
5 月 22 日(金)「がん検診へ行こうよ」推進会議の一員として、『がん検診へ行こうよ』in マツダスタジアム

という、がん検診の普及啓発事業を行った。当会より3名参加し、啓発グッズの配布、検診受診の呼びかけを行った。

・「全国検査と健康展」

11月28日(土)広島YMCA国際文化センターにて、病気予防と健康への意識を高めていく活動として「全国検査と健康展」を行った。当会より77名のボランティアが参加した。当日は一般来場者を対象に血管年齢、禁煙検査、簡易血糖検査、肺機能検査、頸動脈超音波検査、骨密度測定、物忘れ相談プログラムの無料健康チェック、専門医による健康相談を行った。市民公開講演会では講師を招いて「健康診断検査結果の見方」、「認知症予防」について講演していただいた。その他、検査紹介ポスターの展示、パンフレットの配布、FMラジオ公開生放送で、臨床検査の正しい知識と普及・啓発を行った。また、広島市民病院では中学生を対象に臨床検査模擬体験・病院見学を行い、職業理解や興味を深め、臨床検査技師を目指すきっかけにできた。

・「世界エイズデー レッドリボンキャンペーン」

12月1日の「世界エイズデー」に合わせて、12月5日(土)に広島市のアリスガーデンにてエイズ検査受検促進啓発キャンペーンを行った。当会より10名のボランティアが参加し、エイズ予防啓発品の配布や受検促進のPR及び採血・HIV簡易検査を行った。90名がHIV簡易検査を受検した。また、一週間前の11月28日(土)にも福山市で同様なキャンペーンを行い、9名のボランティアが参加し、47名のHIV簡易検査を行った。

2) 各種表彰について

2月20日(土)に表彰審査委員会を開催し、平成27年度広臨技表彰の学術業績者表彰に河野浩善技師、海谷慧技師、永年職務奨励者賞に18名を推薦した。

3) 無料職業紹介事業

臨床検査技師の求人情報を速報、ホームページに公開して、就職の便宜を図った。

職業紹介事業廃止届を3月31日付で労働局に提出した。

(平成27年度の受賞者)

- I. 学術業績者賞 河野 浩善 (広島市立広島市民病院)
海谷 慧 (広島赤十字・原爆病院)
- II. 学術奨励賞 該当者なし
- III. 功労者表彰 該当者なし
- IV. 特別表彰 該当者なし
- V. 永年職務精励者表彰

| | | |
|----|--------|------------------------------|
| 1 | 石本 昌子 | 呉市医師会臨床検査センター |
| 2 | 若林 信浩 | 地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 |
| 3 | 小林 早苗 | |
| 4 | 福島 恵美 | 中国電力株式会社 中電病院 |
| 5 | 石井 正俊 | 広島赤十字・原爆病院 |
| 6 | 矢野 礁風 | マツダ株式会社 マツダ病院 |
| 7 | 河原 博子 | 広島大学病院 |
| 8 | 高橋 美香 | 広島逡信病院 臨床検査室 |
| 9 | 山口 康夫 | 独立行政法人 国立病院機構 賀茂精神医療センター |
| 10 | 藤井 千登勢 | 福山市医師会健康支援センター 検査課 |
| 11 | 名和 由美 | 医療法人大林会 福山こころの病院 |
| 12 | 本田 禎子 | 総合病院三原赤十字病院 |
| 13 | 森田 美智子 | 尾道市立市民病院 |
| 14 | 橋本 和代 | 日本鋼管福山病院 |
| 15 | 糸田 宜子 | 日本鋼管福山病院 |
| 16 | 細谷 勝己 | 広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院 |
| 17 | 朝日 千春 | 安芸太田病院 |
| 18 | 下岡 瑞恵 | 三次地区医師会臨床検査センター |

<組織調査部>

1) 地区活動

- ・各地区において地区理事を中心に研修会や学会を開催した。(各地区理事報告を参照)
- ・各地区においてレクリエーションや交流会を開催し会員間の親睦を深めた。

2) 組織強化

- ・新入・転入会員のオリエンテーションを開催し、技師会への意識向上を図った。
- ・第33回広島県医学検査学会(尾道)において日臨技宮島会長を招き「会員のための情報交換会」～集まれ! 広臨技(いろいろな情報教えます)～にて組織強化セミナーを開催した。

3) 会員管理(平成27年度末会員数)

正会員数 1670名(継続会員 1603名 新・再入会員 138名 退会 71名)
 県会員 3名 名誉会員 3名 賛助会員 71社

4) 会員支援

エクスペリエンスネットワークを活用し会員相互支援を行った。

相談件数は0件であった。

(各地区理事報告)

1. 広島地区

| 開催日 | 事業名 | 参加人数 |
|-----------|-------------------------|------|
| 2015/7/07 | 広島・西部地区合同レクリエーション(野球観戦) | 120名 |

2. 呉地区

| 開催日 | 事業名 | 参加人数 |
|------------|----------------------|------|
| 2015/04/16 | 呉地区輸血談話会 | 38名 |
| 2015/04/23 | 呉地区研修会 | 33名 |
| 2015/05/08 | 呉地区血液研修会 | 29名 |
| 2015/05/13 | 平成27年度第1回呉地区細胞診研修会 | 19名 |
| 2015/05/21 | 呉地区研修会 | 31名 |
| 2015/06/06 | 第10回呉地区栄養サポート研究会 | 2名 |
| 2015/06/12 | 呉地区研修会 | 17名 |
| 2015/06/20 | 第42回呉地区七夕学会 | 141名 |
| 2015/07/08 | 平成27年度第2回呉地区細胞診研修会 | 17名 |
| 2015/07/16 | 呉地区輸血談話会 | 21名 |
| 2015/07/23 | 呉地区微生物研修会 | 8名 |
| 2015/08/07 | 呉地区血液研修会 | 21名 |
| 2015/09/09 | 平成27年度第3回呉地区細胞診研修会 | 15名 |
| 2015/09/17 | 呉地区研修会 | 32名 |
| 2015/10/01 | 呉地区輸血談話会 | 15名 |
| 2015/10/22 | 呉地区研修会 | 23名 |
| 2015/10/29 | 呉地区微生物研修会 | 10名 |
| 2015/11/11 | 平成27年度第4回呉地区細胞診研修会 | 12名 |
| 2015/11/13 | 呉地区血液研修会 | 26名 |
| 2015/11/19 | 第11回呉地区生理検査研究会 | 22名 |
| 2015/11/27 | 呉地区レクリエーション(ボウリング大会) | 43名 |
| 2016/01/16 | 呉地区新年会 | 52名 |
| 2016/01/21 | 呉地区輸血談話会 | 16名 |
| 2016/02/10 | 呉地区微生物研修会 | 13名 |
| 2016/02/12 | 呉地区血液研修会 | 21名 |
| 2016/02/17 | 呉地区研修会 | 31名 |

3. 東部地区

| 開催日 | 事業名 | 参加人数 |
|--------------|-------------------------------|------|
| 2015/05/28 | 第1回生涯教育講座（東部地区） | 113名 |
| 2015/06/04 | 平成27年度第1回東部地区感染制御部門研修会 | 36名 |
| 2015/06/18 | 第25回備後糖尿病チーム医療研究会 | 5名 |
| 2015/06/27 | 東部地区生理検査研修会 | 58名 |
| 2015/07/23 | 第2回生涯教育講座（東部地区） | 63名 |
| 2015/07/26 | 東部地区新入会員オリエンテーション | 66名 |
| 2015/07/26 | 東部地区精度管理報告会 | 87名 |
| 2015/09/03 | 第1回東部地区血液研修会 | 25名 |
| 2015/09/10 | 東部地区形態部門一般検査領域研修会 | 25名 |
| 2015/09/17 | 第3回生涯教育講座（東部地区） | 56名 |
| 2015/10/03 | 東部地区生理研修会「明日から読める！ペースメーカー心電図」 | 43名 |
| 2015/10/08 | 平成27年度第2回東部地区感染制御部門研修会 | 28名 |
| 2015/10/17 | 第1回東部地区輸血研修会 | 23名 |
| 2015/11/14 | 第2回東部地区血液部門研修会 | 25名 |
| 2015/11/15 | 第22回福山医学祭 | 39名 |
| 2015/11/25 | 第26回備後糖尿病チーム医療研究会 | 8名 |
| 2015/11/26 | 第4回生涯教育講座（東部地区） | 37名 |
| 2015/11/28 | 世界エイズデーキャンペーン in 福山 | 9名 |
| 2015/12/12 | 東部地区形態部門一般検査領域研修会 | 43名 |
| 2015/12/20 | 東部地区第175回病理・細胞診領域研修会 | 25名 |
| 2016/1/17 | 東部地区第176回病理・細胞診領域研修会 | 25名 |
| 2016/1/28 | 第5回生涯教育講座（東部地区） | 47名 |
| 2016/2/20・21 | 第33回広島県医学検査学会 | 396名 |
| 2016/3/12 | 東部地区生理研修会（日臨技精度管理報告会） | 28名 |
| 2016/3/12 | 東部地区生化・免疫合同研修会 | 14名 |

4. 東広島地区

| 開催日 | 事業名 | 参加人数 |
|------------|--------------------------|------|
| 2015/09/03 | 東広島地区研修会（免疫3回目） | 24名 |
| 2015/09/10 | 東広島地区研修会（がん関連研修会 前立腺がん） | 16名 |
| 2015/10/27 | 東広島地区研修会（エコー） | 32名 |
| 2015/11/05 | 東広島地区研修会（がん関連研修会 子宮頸がん） | 17名 |
| 2015/11/07 | 東広島健康福祉まつりに参加 | 11名 |
| 2015/11/09 | 東広島地区研修会（免疫4回目） | 23名 |
| 2015/12/01 | 東広島地区研修会（エコー） | 34名 |
| 2016/01/22 | 東広島地区研修会（輸血副作用） | 29名 |
| 2016/02/04 | 東広島地区研修会（がん関連研修会 悪性リンパ腫） | 33名 |
| 2016/02/05 | 東広島地区意見交換会 | 32名 |

5. 北部地区

| 開催日 | 事業名 | 参加人数 |
|------------|-------------|------|
| 2015/6/20 | 北部地区研修会（三次） | 32名 |
| 2015/10/17 | 北部地区研修会（庄原） | 21名 |
| 2015/12/5 | 北部地区研修会（三次） | 21名 |

<広報部>

1) 速報の発行

速報 No. 342～353 号の計 12 回を発行し、公益事業を含む事業報告、理事会報告、学会案内、研修会等のお知らせを掲載し、技師会活動や医療、検査に関する情報提供を会員に向けて行った。

2) 学術誌「広島臨床検査」の発刊

学術誌編集において専門委員会を支援し、「広島臨床検査 Vol. 4」を平成 27 年 12 月に発行、翌年 1 月に配布した。

3) 会報の発行

会報 vol. 44 No. 2 として、平成 26 年度の活動記録をまとめ、平成 27 年 8 月に発行した。

会報 vol. 45 No. 1 として、第 33 回広島県医学検査学会抄録集を平成 28 年 2 月に発行した。

4) インターネットを利用した広報の充実

事務局 情報システム委員会と協力してホームページをとおして、主に会員に向けて学会や研修会および公益事業等々技師会活動に関する情報を発信、生涯教育講座やレクレーションなどの募集・オンライン申し込み等にも対応した。

さらに、会員専用メーリングリスト「広臨技 ML コミュ」、「広臨技 FaceBook ページ」も活用して広報活動の充実を図った。

5) 会員相互のネットワーク利用

事務局 情報システム委員会と協力してメーリングリスト「広臨技 ML コミュ」による会員相互のコミュニケーション向上へ、各施設の連絡責任者、代表者、会員個々の参加を推進した。

6) 速報、会報など出版物や各部書類の電子保存

広臨技の出版物（速報、会報など）を対象に、情報システム委員会と協力しながらインターネット等のインフラを利用したデータ保存方法、仕組みの構築を行った。

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---------------|------------|------------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| ① 基本財産運用益 | 0 | 0 | 0 |
| ② 特定資産運用益 | 1,055 | 0 | 1,055 |
| ③ 受取会費 | 14,016,000 | 13,621,000 | 395,000 |
| ④ 事業収益 | 4,003,000 | 4,170,000 | △ 167,000 |
| 公益受託事業収益 | 0 | 0 | 0 |
| 広島県医学検査学会事業収益 | 456,000 | 550,000 | △ 94,000 |
| 学術事業収益 | 849,000 | 1,060,000 | △ 211,000 |
| 生涯教育事業収益 | 688,000 | 700,000 | △ 12,000 |
| 広報事業収益 | 350,000 | 260,000 | 90,000 |
| 表彰・祝賀事業収益 | 1,660,000 | 1,600,000 | 60,000 |
| ⑤ 受取補助金等 | 2,191,800 | 1,025,150 | 1,166,650 |
| ⑥ 雑収益 | 22,084 | 33,904 | △ 11,820 |
| 経常収益計 | 20,233,939 | 18,850,054 | 1,383,885 |
| (2) 経常費用 | | | |
| ① 事業費 | 14,192,167 | 13,171,037 | 1,021,130 |
| 公益受託事業費 | 2,436,541 | 1,467,627 | 968,914 |
| 広島県医学検査学会事業費 | 2,001,762 | 1,540,771 | 460,991 |
| 学術事業費 | 3,704,211 | 3,485,981 | 218,230 |
| 生涯教育事業費 | 632,475 | 750,042 | △ 117,567 |
| 渉外事業費 | 1,640 | 30,164 | △ 28,524 |
| 組織運営費 | 1,433,842 | 1,787,001 | △ 353,159 |
| 広報事業費 | 1,589,556 | 1,924,696 | △ 335,140 |
| 本部事業費 | 2,392,140 | 2,184,755 | 207,385 |
| その他事業費 | 0 | 0 | 0 |
| ② 管理費 | 4,775,423 | 5,855,121 | △ 1,079,698 |
| 経常費用計 | 18,967,590 | 19,026,158 | △ 58,568 |
| 当期経常増減額 | 1,266,349 | △ 176,104 | 1,442,453 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 固定資産除却損 | 1 | 0 | 1 |
| 経常外費用計 | 1 | 0 | 1 |
| 当期経常外増減額 | △ 1 | 0 | △ 1 |
| 当期一般正味財産増減額 | 1,266,348 | △ 176,104 | 1,442,452 |
| 一般正味財産期首残高 | 30,391,818 | 30,567,922 | △ 176,104 |
| 一般正味財産期末残高 | 31,658,166 | 30,391,818 | 1,266,348 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 31,658,166 | 30,391,818 | 1,266,348 |

正味財産増減計算書内訳表
平成27年4月1日から平成28年3月31日

(単位:円)

| | 実施事業等会計 | | | | | | その他会計 | | | | | 法人会計 (管理費) | 内部 取引 控除 | 合計 |
|---------------|-------------|---------------------|-------------|------------|----|--------------|-------------|-------------|--------------|----|--------------|---------------|----------------|------------|
| | 公益受託 事業 | 広島県医学 検査学会 事業 | 学術事業 | 生涯教育 事業 | 共通 | 小計 | 組織運営 事業 | 広報事業 | 表彰・祝賀会 事業 | 共通 | 小計 | | | |
| I 一般正味財産増減の部 | | | | | | | | | | | | | | |
| 1.経常増減の部 | | | | | | | | | | | | | | |
| (1)経常収益 | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 基本財産運用益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ② 特定資産運用益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,055 | 0 | 1,055 |
| ③ 受取会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14,016,000 | 0 | 0 | 14,016,000 |
| ④ 事業収益 | 0 | 456,000 | 849,000 | 688,000 | 0 | 1,993,000 | 0 | 350,000 | 1,660,000 | 0 | 2,010,000 | 0 | 0 | 4,003,000 |
| ⑤ 受取補助金等 | 1,000,000 | 0 | 936,500 | 0 | 0 | 1,936,500 | 60,500 | 0 | 0 | 0 | 60,500 | 194,800 | 0 | 2,191,800 |
| ⑥ 雑収益 | 0 | 0 | 7,270 | 0 | 0 | 7,270 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14,814 | 0 | 22,084 |
| 経常収益計 | 1,000,000 | 456,000 | 1,792,770 | 688,000 | 0 | 3,936,770 | 60,500 | 350,000 | 1,660,000 | 0 | 2,070,500 | 14,226,669 | 0 | 20,233,939 |
| (2)経常費用 | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 事業費 | 2,436,541 | 2,001,762 | 3,704,211 | 632,475 | 0 | 8,774,989 | 1,435,482 | 1,589,556 | 2,392,140 | 0 | 5,417,178 | 0 | 0 | 14,192,167 |
| 給料手当 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 会議費 | 12,162 | 8,303 | 10,811 | 29,817 | 0 | 61,093 | 0 | 28,068 | 1,603,962 | 0 | 1,632,030 | 0 | 0 | 1,693,123 |
| 旅費交通費 | 44,630 | 264,702 | 14,900 | 57,220 | 0 | 381,452 | 277,750 | 73,360 | 22,870 | 0 | 373,980 | 0 | 0 | 755,432 |
| 通信費 | 3,368 | 12,680 | 0 | 0 | 0 | 16,048 | 1,882 | 1,928 | 3,360 | 0 | 7,170 | 0 | 0 | 23,218 |
| 消耗品費 | 22,904 | 0 | 0 | 25,946 | 0 | 48,850 | 0 | 11,664 | 18,680 | 0 | 30,344 | 0 | 0 | 79,194 |
| 印刷製本費 | 102,600 | 540,000 | 648,000 | 283,716 | 0 | 1,574,316 | 0 | 1,461,996 | 0 | 0 | 1,461,996 | 0 | 0 | 3,036,312 |
| 諸謝金 | 584,842 | 127,840 | 0 | 146,822 | 0 | 859,504 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 859,504 |
| 会場費 | 1,013,795 | 798,904 | 0 | 47,550 | 0 | 1,860,249 | 0 | 0 | 377,716 | 0 | 377,716 | 0 | 0 | 2,237,965 |
| 支払助成金 | 0 | 0 | 3,030,500 | 0 | 0 | 3,030,500 | 1,155,850 | 0 | 0 | 0 | 1,155,850 | 0 | 0 | 4,186,350 |
| 国際交流事業費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 広告費 | 432,000 | 64,800 | 0 | 0 | 0 | 496,800 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 496,800 |
| 保険料 | 30,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30,000 |
| 消耗什器備品費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 雑費 | 190,240 | 184,533 | 0 | 41,404 | 0 | 416,177 | 0 | 12,540 | 365,552 | 0 | 378,092 | 0 | 0 | 794,269 |
| ② 管理費 | | | | | | | | | | | | 4,775,423 | 0 | 4,775,423 |
| 給料手当 | | | | | | | | | | | | 1,129,950 | 0 | 1,129,950 |
| 福利厚生費 | | | | | | | | | | | | 111,257 | 0 | 111,257 |
| 会議費 | | | | | | | | | | | | 42,846 | 0 | 42,846 |
| 旅費交通費 | | | | | | | | | | | | 164,070 | 0 | 164,070 |
| 通信費 | | | | | | | | | | | | 178,476 | 0 | 178,476 |
| 運搬費 | | | | | | | | | | | | 897,491 | 0 | 897,491 |
| 消耗什器備品費 | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 消耗品費 | | | | | | | | | | | | 118,115 | 0 | 118,115 |
| 印刷製本費 | | | | | | | | | | | | 116,208 | 0 | 116,208 |
| 光熱水料費 | | | | | | | | | | | | 96,023 | 0 | 96,023 |
| 諸謝金 | | | | | | | | | | | | 626,400 | 0 | 626,400 |
| 諸会費 | | | | | | | | | | | | 40,000 | 0 | 40,000 |
| 賃借料 | | | | | | | | | | | | 290,976 | 0 | 290,976 |
| 支払手数料 | | | | | | | | | | | | 18,360 | 0 | 18,360 |
| 調査費 | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 事務所維持費 | | | | | | | | | | | | 229,824 | 0 | 229,824 |
| 租税公課 | | | | | | | | | | | | 147,600 | 0 | 147,600 |
| 減価償却費 | | | | | | | | | | | | 338,909 | 0 | 338,909 |
| 広告費 | | | | | | | | | | | | 75,600 | 0 | 75,600 |
| 雑費 | | | | | | | | | | | | 153,318 | 0 | 153,318 |
| 経常費用計 | 2,436,541 | 2,001,762 | 3,704,211 | 632,475 | 0 | 8,774,989 | 1,435,482 | 1,589,556 | 2,392,140 | 0 | 5,417,178 | 4,775,423 | 0 | 18,967,590 |
| 当期経常増減額 | △ 1,436,541 | △ 1,545,762 | △ 1,911,441 | 55,525 | 0 | △ 4,838,219 | △ 1,374,982 | △ 1,239,556 | △ 732,140 | 0 | △ 3,346,678 | 9,451,246 | 0 | 1,266,349 |
| 2.経常外増減の部 | | | | | | | | | | | | | | |
| (1)経常外収益 | | | | | | | | | | | | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2)経常外費用 | | | | | | | | | | | | | | |
| 固定資産除却損 | | | | | | 0 | | | | | | 1 | | 1 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | △ 1 | 0 | △ 1 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 1,436,541 | △ 1,545,762 | △ 1,911,441 | 55,525 | 0 | △ 4,838,219 | △ 1,374,982 | △ 1,239,556 | △ 732,140 | 0 | △ 3,346,678 | 9,451,245 | 0 | 1,266,348 |
| 一般正味財産期首残高 | △ 1,770,870 | △ 2,723,139 | △ 6,343,672 | △ 95,496 | 0 | △ 10,933,177 | △ 4,214,819 | △ 3,793,157 | △ 1,860,785 | 0 | △ 9,868,761 | 51,193,756 | 0 | 30,391,818 |
| 一般正味財産期末残高 | △ 3,207,411 | △ 4,268,901 | △ 8,255,113 | △ 39,971 | 0 | △ 15,771,396 | △ 5,589,801 | △ 5,032,713 | △ 2,592,925 | 0 | △ 13,215,439 | 60,645,001 | 0 | 31,658,166 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | | | | | | | | | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

貸借対照表

平成28年3月31日現在

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | 20,730,418 | 20,383,521 | 346,897 |
| 現金預金 | 20,279,918 | 19,896,961 | 382,957 |
| 未収入金 | 0 | 0 | 0 |
| 立替金 | 450,500 | 450,000 | 500 |
| 前払金 | 0 | 36,560 | △ 36,560 |
| 2. 固定資産 | 22,211,615 | 21,549,470 | 662,145 |
| (1) 基本財産 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 特定資産 | 7,237,085 | 6,236,030 | 1,001,055 |
| 事務所維持特定預金 | 7,237,085 | 6,236,030 | 1,001,055 |
| (3) その他固定資産 | 14,974,530 | 15,313,440 | △ 338,910 |
| 建 物 | 1,902,066 | 2,168,155 | △ 266,089 |
| 建物附属設備 | 231,952 | 255,519 | △ 23,567 |
| 工具器具備品 | 2 | 49,256 | △ 49,254 |
| 土 地 | 12,840,510 | 12,840,510 | 0 |
| 資産合計 | 42,942,033 | 41,932,991 | 1,009,042 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | 11,283,867 | 11,541,173 | △ 257,306 |
| 未払金 | 121,342 | 830,173 | △ 708,831 |
| 前受金 | 11,137,000 | 10,591,000 | 546,000 |
| 預り金 | 25,525 | 120,000 | △ 94,475 |
| 2. 固定負債 | 0 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 11,283,867 | 11,541,173 | △ 257,306 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 一般正味財産 | 31,658,166 | 30,391,818 | 1,266,348 |
| (うち基本財産への充当額) | 0 | 0 | 0 |
| (うち特定資産への充当額) | (7,237,085) | (6,236,030) | 1,001,055 |
| 正味財産合計 | 31,658,166 | 30,391,818 | 1,266,348 |
| 負債及び正味財産合計 | 42,942,033 | 41,932,991 | 1,009,042 |

(貸借対照表に関する注記)

実施事業資産は、次のとおりである。

 その他固定資産

| | |
|--------|------------|
| 建 物 | 1,902,066 |
| 建物附属設備 | 231,952 |
| 工具器具備品 | 2 |
| 土 地 | 12,840,510 |
| 合 計 | 14,974,530 |

附属明細書

特定資産については注記に記載のため省略。

財 産 目 録

平成28年3月31日現在

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 | |
|-------------------------|------------|------------|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金預金 | | |
| 現金 本部・経理部 | 65,573 | |
| 現金 広島県医学検査学会事業 | 0 | |
| 現金 学術事業(領域活動費残金) | 0 | |
| 現金 生涯教育事業 | 0 | |
| 現金 組織運営事業(地区活動費残金) | 0 | |
| 現金 広報事業 | 0 | |
| 現金小計 | 65,573 | |
| 普通預金(事務局) もみじ銀行広島中央支店 | 109,041 | |
| 普通預金(経理部) もみじ銀行広島中央支店 | 19,490,482 | |
| 普通預金(地区活動費残金) | 0 | |
| 普通預金(領域活動費残金) | 614,434 | |
| 普通預金(広島県医学検査学会口) | 0 | |
| 普通預金(生涯教育講座口) | 0 | |
| 郵便貯金(旧事業準備積立金口) | 388 | |
| 預金小計 | 20,214,345 | |
| 現金預金計 | 20,279,918 | |
| 未収入金 | | |
| 未収会費 | 0 | |
| 立替金 | | |
| 平成28年度レクレーション費用(参加者負担分) | 450,500 | |
| 前払金 | | |
| 県学会会場使用料 | 0 | |
| 流 動 資 産 合 計 | | 20,730,418 |
| 2 固定資産 | | |
| (1) 基本財産 | 0 | |
| (2) 特定資産 | | |
| 事務所維持特定預金 | 7,237,085 | |
| 特定資産合計 | 7,237,085 | |
| (3) その他固定資産 | | |
| 建 物 本部事務所マンション | 1,902,066 | |
| 建物附属設備 本部事務所トイレ工事一式 | 231,952 | |
| 工具器具備品 事務所パソコン一式 | 1 | |
| 工具器具備品 事務所エアコン | 1 | |
| 土 地 本部事務所マンション | 12,840,510 | |
| その他固定資産合計 | 14,974,530 | |
| 固 定 資 産 合 計 | | 22,211,615 |
| 資 産 合 計 | | 42,942,033 |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 未払金 | | |
| 法人県・市民税(均等割) | 71,000 | |
| 運送費(ヤマト運輸株) | 50,342 | |
| 未払金計 | 121,342 | |
| 前受金 | | |
| 平成28年度会費等前受金 | 11,137,000 | |
| 預り金 | | |
| 会計士報酬源泉所得税 | 25,525 | |
| 他施設標準化事業助成金 | 0 | |
| 預り金計 | 25,525 | |
| 流 動 負 債 合 計 | | 11,283,867 |
| 2 固定負債 | | |
| | 0 | |
| 固 定 負 債 合 計 | | 0 |
| 負 債 合 計 | | 11,283,867 |
| 正 味 財 産 | | 31,658,166 |

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法
定額法

(2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

| 科 目 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 建 物 | 6,159,490 | 4,257,424 | 1,902,066 |
| 建物附属設備 | 351,750 | 119,798 | 231,952 |
| 器 具 備 品 | 640,040 | 640,038 | 2 |
| 合 計 | 7,151,280 | 5,017,260 | 2,134,020 |

3 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|-----------|-----------|-----------|-------|-----------|
| 特定資産 | | | | |
| 事務所維持特定預金 | 6,236,030 | 1,001,055 | 0 | 7,237,085 |
| 合 計 | 6,236,030 | 1,001,055 | 0 | 7,237,085 |

4 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正味財 産からの充当額) | (うち一般正味財 産からの充当額) | (うち負債に対 応する額) |
|-----------|-----------|----------------------|----------------------|------------------|
| 特定資産 | | | | |
| 事務所維持特定預金 | 7,237,085 | - | (7,237,085) | - |
| 合 計 | 7,237,085 | - | (7,237,085) | - |

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末 残 高 | 当 期 増加額 | 当 期 減少額 | 当期末 残 高 | 貸借対照表上 の記載区分 |
|-----------------|-----------------|------------|------------|------------|------------|-----------------|
| 補助金 | | | | | | |
| 医療技術者研修事業補助金 | 広島県 | 0 | 100,000 | 100,000 | 0 | — |
| 助成金 | | | | | | |
| 全国検査と健康展助成金 | (一社)日本臨床衛生検査技師会 | 0 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | — |
| 臨床検査データ標準化事業助成金 | (一社)日本臨床衛生検査技師会 | 0 | 40,000 | 40,000 | 0 | — |
| 説明・相談ができる講習会助成金 | (一社)日本臨床衛生検査技師会 | 0 | 263,000 | 263,000 | 0 | — |
| 生涯教育推進研修会助成金 | (一社)日本臨床衛生検査技師会 | 0 | 533,500 | 533,500 | 0 | — |
| 新入会員研修会助成金 | (一社)日本臨床衛生検査技師会 | 0 | 60,500 | 60,500 | 0 | — |
| 総会議決権行使書回収委託費 | (一社)日本臨床衛生検査技師会 | 0 | 194,800 | 194,800 | 0 | — |
| 合 計 | | 0 | 2,191,800 | 2,191,800 | 0 | |

収支決算書(前期比較)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目 | 前期決算額 | 決算額 | 増 減 | 備 考 |
|---------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----------------------------------|
| I 事業活動収支の部 | | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | | |
| (1) 基本財産運用収入 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 特定資産運用収入 | 0 | 1,055 | △ 1,055 | |
| ① 受取利息 | 0 | 1,055 | 1,055 | 事務所維持特定預金利息 |
| (3) 会費収入 | 13,621,000 | 14,016,000 | 395,000 | |
| ① 正会員会費収入 | 11,424,000 | 11,865,000 | 441,000 | (法人会計) 正会員63人純増 |
| ② 県会員会費収入 | 7,000 | 21,000 | 14,000 | (法人会計) 県会員2人増 |
| ③ 賛助会員会費収入 | 2,190,000 | 2,130,000 | △ 60,000 | (法人会計) 賛助会員2社純減 |
| (4) 事業収入 | 4,170,000 | 4,003,000 | △ 167,000 | |
| ① 公益受託事業収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ② 広島県医学検査学会事業収入 | 550,000 | 456,000 | △ 94,000 | (実施2) |
| ③ 学術事業研修会収入 | 1,060,000 | 849,000 | △ 211,000 | (実施3) 説明・相談ができる講習会 受講料630千円含む |
| ④ 生涯教育事業収入 | 700,000 | 688,000 | △ 12,000 | (実施4) |
| ⑤ 広報事業誌発行収入 | 260,000 | 350,000 | 90,000 | (その他2) |
| ⑥ その他事業収入 | 1,600,000 | 1,660,000 | 60,000 | (その他3) |
| (5) 補助金等収入 | 1,025,150 | 2,191,800 | 1,166,650 | |
| ① 県補助金収入 | 100,000 | 100,000 | 0 | (実施3) 医療技術者研修事業等 |
| ② 日臨技公益事業助成金収入 | 500,000 | 1,000,000 | 500,000 | (実施1) 検査と健康展委託事業助成金 |
| ③ 日臨技標準化事業助成金収入 | 40,000 | 40,000 | 0 | (実施3) 臨床検査データ標準化事業 |
| ④ 日臨技研修助成金収入 | 331,500 | 857,000 | 525,500 | (実施3) 説明・相談講習会263千円、推進事業533千円、 |
| ⑤ 日臨技その他助成金収入 | 53,650 | 194,800 | 141,150 | (法人会計) 日臨技事務委託費 |
| (6) 雑収入 | 33,904 | 22,084 | △ 11,820 | |
| ① 受取利息 | 3,904 | 2,814 | △ 1,090 | |
| ② 雑収入 | 30,000 | 19,270 | △ 10,730 | |
| 事業活動収入計 | 18,850,054 | 20,233,939 | 1,383,885 | |
| 2. 事業活動支出 | | | | |
| (1) 事業費支出 | 13,171,037 | 14,192,167 | 1,021,130 | |
| ① 公益受託事業費支出 | 1,467,627 | 2,436,541 | 968,914 | (実施1) |
| ② 広島県医学検査学会事業費支出 | 1,540,771 | 2,001,762 | 460,991 | (実施2) |
| ③ 学術事業費支出 | 3,485,981 | 3,704,211 | 218,230 | (実施3) |
| ④ 生涯教育事業費支出 | 750,042 | 632,475 | △ 117,567 | (実施4) |
| ⑤ 組織運営事業費支出 | 1,787,001 | 1,433,842 | △ 353,159 | (その他1) 地区活動事業 |
| ⑥ 渉外事業費支出 | 30,164 | 1,640 | △ 28,524 | (その他2) 職業紹介事業 |
| ⑦ 広報事業費支出 | 1,924,696 | 1,589,556 | △ 335,140 | (その他2) |
| ⑧ 表彰・祝賀会事業費支出 | 2,184,755 | 2,392,140 | 207,385 | (その他3) |
| (2) 管理費支出 | 5,511,023 | 4,436,514 | △ 1,074,509 | (法人会計) |
| 事業活動支出計 | 18,682,060 | 18,628,681 | △ 53,379 | |
| 事業活動収支差額 | 167,994 | 1,605,258 | 1,437,264 | |
| II 投資活動収支の部 | | | | |
| 1. 投資活動収入 | | | | |
| (1) 特定資産取崩収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ① 特定資産取崩収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 投資活動支出 | | | | |
| (1) 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| ① 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 特定資産取得支出 | 6,236,030 | 1,001,055 | △ 5,234,975 | |
| ① 事務所維持特定預金取得支出 | 6,236,030 | 1,001,055 | △ 5,234,975 | 事務所修繕・移転に備えた特定預金への振替 |
| 投資活動支出計 | 6,236,030 | 1,001,055 | △ 5,234,975 | |
| 投資活動収支差額 | △ 6,236,030 | △ 1,001,055 | 5,234,975 | |
| III 財務活動収支の部 | | | | |
| 1. 財務活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 財務活動支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動支出計 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| IV 予備費支出 | — | — | — | |
| 当期収支差額 | △ 6,068,036 | 604,203 | 6,672,239 | |
| 前期繰越収支差額 | 14,910,384 | 8,842,348 | △ 6,068,036 | |
| 次期繰越収支差額 | 8,842,348 | 9,446,551 | 604,203 | |

収支決算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 増 減 | 備 考 |
|---------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------------------|
| I 事業活動収支の部 | | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | | |
| (1) 基本財産運用収入 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 特定資産運用収入 | 0 | 1,055 | △ 1,055 | |
| ① 受取利息 | 0 | 1,055 | △ 1,055 | |
| (3) 会費収入 | 13,374,000 | 14,016,000 | △ 642,000 | |
| ① 正会員会費収入 | 11,200,000 | 11,865,000 | △ 665,000 | (法人会計)@7,000×1,695人 |
| ② 県会員会費収入 | 14,000 | 21,000 | △ 7,000 | (法人会計)@7,000×3人 |
| ③ 賛助会員会費収入 | 2,160,000 | 2,130,000 | 30,000 | (法人会計)@30,000×71社 |
| (4) 事業収入 | 4,380,000 | 4,003,000 | 377,000 | |
| ① 公益受託事業収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ② 広島県医学検査学会事業収入 | 800,000 | 456,000 | 344,000 | (実施事業2) |
| ③ 学術事業研修会収入 | 800,000 | 849,000 | △ 49,000 | (実施事業3)説明・相談ができる講習会収益含む |
| ④ 生涯教育事業収入 | 780,000 | 688,000 | 92,000 | (実施事業4) |
| ⑤ 広報事業会誌発行収入 | 250,000 | 350,000 | △ 100,000 | (その他事業2)広報事業 |
| ⑥ その他事業収入 | 1,750,000 | 1,660,000 | 90,000 | (その他事業3)表彰・祝賀会事業 |
| (5) 補助金等収入 | 1,405,000 | 2,191,800 | △ 786,800 | |
| ① 県補助金収入 | 100,000 | 100,000 | 0 | (実施事業3)医療技術者研修事業等 |
| ② 日臨技公益事業助成金収入 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | (実施事業1)検査と健康展委託事業 |
| ③ 日臨技標準化事業助成金収入 | 0 | 40,000 | △ 40,000 | (実施事業3)臨床検査データ標準化事業 |
| ④ 日臨技研修助成金収入 | 305,000 | 857,000 | △ 552,000 | (実施事業3)説明・相談講習会(その他事業1)新入会員研修 |
| ⑤ 日臨技その他助成金収入 | 0 | 194,800 | △ 194,800 | (法人会計)日臨技事務委託費 |
| (6) 雑収入 | 51,500 | 22,084 | 29,416 | |
| ① 受取利息 | 1,500 | 2,814 | △ 1,314 | |
| ② 雑収入 | 50,000 | 19,270 | 30,730 | |
| 事業活動収入計 | 19,210,500 | 20,233,939 | △ 1,023,439 | |
| 2. 事業活動支出 | | | | |
| (1) 事業費支出 | 15,480,000 | 14,192,167 | 1,287,833 | |
| ① 公益受託事業費支出 | 3,600,000 | 2,436,541 | 1,163,459 | (実施事業1)検査と健康展事業 |
| ② 広島県医学検査学会事業費支出 | 1,500,000 | 2,001,762 | △ 501,762 | (実施事業2) |
| ③ 学術事業費支出 | 4,110,000 | 3,704,211 | 405,789 | (実施事業3)説明・相談ができる講習会事業費含む |
| ④ 生涯教育事業費支出 | 800,000 | 632,475 | 167,525 | (実施事業4) |
| ⑤ 組織運営事業費支出 | 1,630,000 | 1,433,842 | 196,158 | (その他事業1)地区活動事業 |
| ⑥ 渉外事業費支出 | 0 | 1,640 | △ 1,640 | 職業紹介事業 |
| ⑦ 広報事業費支出 | 1,490,000 | 1,589,556 | △ 99,556 | (その他事業2)広報事業 |
| ⑧ 表彰・祝賀会事業費支出 | 2,350,000 | 2,392,140 | △ 42,140 | (その他事業3)表彰・祝賀会事業 |
| (2) 管理費支出 | 4,970,000 | 4,436,514 | 533,486 | (法人会計) |
| 事業活動支出計 | 20,450,000 | 18,628,681 | 1,821,319 | |
| 事業活動収支差額 | △ 1,239,500 | 1,605,258 | △ 2,844,758 | |
| II 投資活動収支の部 | | | | |
| 1. 投資活動収入 | | | | |
| (1) 特定資産取崩収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ① 特定資産取崩収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 投資活動支出 | | | | |
| (1) 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| ① 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 特定資産取得支出 | 1,000,000 | 1,001,055 | △ 1,055 | |
| ① 事務所維持特定預金取得支出 | 1,000,000 | 1,001,055 | △ 1,055 | 事務所修繕・移転に備えた特定預金への振替 |
| 投資活動支出計 | 1,000,000 | 1,001,055 | △ 1,055 | |
| 投資活動収支差額 | △ 1,000,000 | △ 1,001,055 | 1,055 | |
| III 財務活動収支の部 | | | | |
| 1. 財務活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 財務活動支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動支出計 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| IV 予備費支出 | 100,000 | - | 100,000 | |
| 当期収支差額 | △ 2,339,500 | 604,203 | △ 2,943,703 | |
| 前期繰越収支差額 | 8,842,348 | 8,842,348 | 0 | |
| 次期繰越収支差額 | 6,502,848 | 9,446,551 | △ 2,943,703 | |

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、立替金、前払金、未払金、前受金、預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳


| 科目 | 前期末残高 | 当期末残高 |
|----------|------------|------------|
| 現金預金 | 19,896,961 | 20,279,918 |
| 未収入金 | 0 | 0 |
| 立替金 | 450,000 | 450,500 |
| 前払金 | 36,560 | 0 |
| 合計 | 20,383,521 | 20,730,418 |
| 未払金 | 830,173 | 121,342 |
| 前受金 | 10,591,000 | 11,137,000 |
| 預り金 | 120,000 | 25,525 |
| 合計 | 11,541,173 | 11,283,867 |
| 次期繰越収支差額 | 8,842,348 | 9,446,551 |


第3号議案 平成27年度監査報告

平成28年4月12日

監査報告書

一般社団法人 広島県臨床検査技師会
会長 水野 誠士 殿

監事 新田 和雄 

監事 藤上 良寛 

私たち監事は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査致しました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係わる計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2、監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は法令又は定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しくしめしているものと認めます。

以上

第4号議案 平成28年度事業方針案

<総括>

平成28年度は継続的に実施すべき事業を中心に事業展開したいと考える。

特記する事業として具体的には、3年計画最後の年となります「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」を、メディカルスタッフとして職場での立場を確立することを目的に開催する。

また、日臨技事業「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」を全面的に支援する。

県民の健康づくり、臨床検査の正しい知識と普及・啓発に努めることに加え、臨床検査技師という職の認知度を高めることを目的とした「検査と健康展」は本年度より公益の継続事業として取り扱うこととします。

①病院経営、検査室に関する研修会を開催する。

診療報酬改定の年であり、病院経営に貢献できる検査室作り、また変革する医療体制に対応できる検査室作りをバックアップし、チーム医療活動に積極的に参加していただける臨床検査技師を育成するための研修会を開催する。

②臨床検査技師の社会的認知度を向上させる。

公益活動を実施または参画し、県民の医療および公衆衛生の向上に貢献する。また、市民公開講座の開催などを通じて社会的認知度を向上させる。

③会員資質向上と技師会組織の強化に努める。

学術団体・職能団体としての事業を推進、学術誌「広島臨床検査」を継続発行するなど会員の業績を支援し、医療人としての人材育成に努める。入会促進を図るとともにネットワーク等の情報網を利用して組織強化に努める。

④精度管理、標準化、検査データの共有化。

行政および関連団体との連携強化を図り、標準化事業を推進して地域医療に貢献する。

⑤近い将来を見据えて公益法人への移行、事務所維持問題についても継続して検討していく。

本年度は参議院議員選挙があり、日臨技会長 宮島よしふみが立候補予定である。広臨技としては全面的に支援していく。

皆様のご理解とご協力をお願いしたい。

<事務局>

1) 事務局体制の維持と管理

- ・事務局運営規定に則り業務を遂行する。
- ・日臨技総合情報システム（JAMTIS）を利用した会員事務処理システムと当会独自のデータベース用い、会員への事務処理の充実化を図る。
- ・新着情報、その他各種情報の即時発信に努める。

2) 技師会活動の連携体制を維持

- ・各部間の円滑な運営に協力するとともに、日臨技と連携を図り事業の円滑な開催を支援する。

3) 常務理事会および理事会の開催

- ・常務理事会を12回（原則的に毎月第1木曜日）、理事会を5回以上開催する。

4) 定期総会の開催

- ・定款の規定に基づき、総会を年1回開催する。

5) 新春祝賀会の開催

- ・会員・賛助会員と役員の親睦や情報交換を目的として開催する。

6) 情報システム管理

- ・情報システム委員会を中心に、データ管理の更なる強化を目指す。
- ・OA機器の円滑な運用の推進、ソフトウェアの統括的な管理を行う。

7) グレイスビルの老朽化に伴う、今後の事務所の維持問題を検討する。

8) 日臨技宮島会長の参議院議員選挙を支援する。

<学術>

- 1) 日本臨床衛生検査技師会学術組織設置要綱に準じて 9 部門体制（生物化学分析部門、臨床一般部門、臨床血液部門、臨床微生物部門、輸血細胞治療部門、病理細胞部門、染色体・遺伝子部門、臨床生理部門、臨床検査総合部門）で活動を行うこととする。
- 2) 学術部門の活動
 - ・臨床に役立ち、良質な検査室づくりに寄与できる臨床検査技師育成を支援する。
 - ・会員の生涯教育を目的に研修会、講習会を開催する。
 - ・各種認定および資格の取得へ向けて情報提供と支援を行う。
 - ・日臨技が開催する学会、研修会を支援する。
 - ・各部門における学術研究、疫学調査の推進および支援をおこなう。
- 3) 生涯教育講座の開催
生涯教育委員会を中心に広島地区および東部地区で生涯教育講座を開催する。
- 4) 医学検査学会の開催
第 34 回広島県医学検査学会の開催を支援する。
- 5) 精度管理事業
 - ・広島県医師会共催の精度管理事業は精度管理委員会を中心に実施・分析評価を行い、行政及び関連団体と連携強化も推進する。
 - ・標準化委員会を中心に臨床検査データ標準化事業を推進し、検査データの共有化を図り、地域医療に貢献する。
- 6) 会員の業績向上への支援
学術団体としての事業を推進、学術誌「広島臨床検査」継続的発刊に伴う査読や学会発表・論文投稿などを含め会員の業績を積極的に支援し、医療人としての人材育成に努める。
学術誌編集委員会を中心に学術誌「広島臨床検査」を広報部と連携し発刊する。

<経理>

- 1) 公認会計士の指導のもと、一般社団法人に適用される会計基準に対応出来る経理事務処理体制をより充実させることに努める。
- 2) 技師会各部署、各地区の運営及び学会・研修会等の活動が円滑に行えるよう、財政面から支援する。
 - ・平成 28 年度の収支予算書（案）を別紙に示した。
 - ・各部門・各地区の活動費は、前年度の予算額と申請額を基礎に予算案を策定した。
- 3) グレイスビル修繕の負担金発生に備え、準備金確保に努める。
- 4) 平成 28 年度も継続して会計事務の簡素化を行う。

<渉外・法規部>

- 1) 公益事業の開催
エイズキャンペーン、ピンクリボンキャンペーン、がん検診へ行こうよ など公共団体が実施する保健事業に協力し、県民の健康・福祉の増進を目的とした講演会開催など公共事業の拡大と推進を図る。また会員ボランティアの組織づくりを行う。
- 2) 「検査と健康展」の開催
日臨技が国民の健康づくりの意識の高揚を図ることを目的に全国で展開する「検査と健康展」を実施する。
- 3) 各種表彰推薦
会員及び各理事の協力を得て、対象者の表彰に対応する。
- 4) 無料職業紹介事業
ホームページを利用し、より多くの臨床検査技師に職業紹介を行う。
- 5) その他渉外、法規、厚生に関すること
臨床検査技師の地位向上と、業務拡大などを目指して法改正運動などを後押しするために、連盟加入の促進を努力する。また、一般市民に対して臨床検査技師の紹介を実施する。

<組織調査部>

1) 組織力の強化

- ・技師会への入会促進や新入会員オリエンテーションを開催し、技師会への意識向上を図る。
- ・会員相互の親睦のためのイベント、生涯教育研修、地域保健事業への参画など各地区での活動を通じて組織力を強化する。

2) 研修会の開催

変動する医療行政に対応できる検査室や円滑な技師会運営のために、施設連絡責任者だけでなく、若い技師も参加できる研修会を開催する。

3) 会員への支援活動

検査室の管理・運営や学術的諸問題に対し会員相互による支援活動を行う。

昨年度までエクスペリエンスネットワークを利用して行ってきたが、実質的に形骸化している印象が否めず、廃止を含めて改善すべき時期にきている。新たな支援方法を視野に入れ再考していく。

<広報部>

1) 速報の発行（継続事業）

速報を毎月 1 回発行する。

公益事業をはじめとする事業活動報告や研修会の案内、理事会報告などの技師会活動や医療、検査に関する情報をタイムリーに提供できるように努める。さらに、毎月速報と同時に発送されている月別行事予定表について、速報との統合を目標として今年度中に廃止する方向で検討する。

2) 学術誌「広島臨床検査」の発行（継続事業）

学術部および学術誌編集委員会をサポートしながら学術誌「広島臨床検査 Vol.5」を当国会誌として年 1 回発行する。

3) 会報の発行（継続事業）

年間の技師会活動を取りまとめることを主体に当会活動記録として、また「第 34 回広島県医学検査学会抄録集」として、年 2 回発行する。

さらに今年度の会報には「定款・諸規定」を全文掲載する。

4) インターネットを利用した情報発信（継続事業）

事務局情報システム委員会と協力してネットを活用した会員向け情報を継続して発信していく。

5) 会員相互のネットワーク構築（継続事業）

会員専用のメーリングリスト「広臨技 ML コミュ」の参加者をさらに増やし、研修会案内、事務局からの連絡、事業活動などを積極的に発信する。また、双方向性の特徴をいかし、会員相互の情報交換の場として推進していく。

6) 速報、会報など出版物や各部書類・会議録等の電子保存（継続事業）

会の出版物や各種文書の記録・保管について、情報システム委員会と協力して安定運用をめざす。

7) 速報発行事業についての見直し（検討）

近年のインターネット利用や電子化への流れを考慮しながら、平成 29 年度末までを目標に速報（印刷物発行）の形態を見直し、印刷・発送業務を廃止する方向で検討を開始する。

第5号議案 平成28年度予算案

収支予算書(案)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目 | 予 算 額 | 前年度予算額 | 増 減 | 備 考 |
|---------------------|-------------------|-------------------|-------------------|---|
| I 事業活動収支の部 | | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | | |
| (1) 基本財産運用収入 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 会費収入 | 13,701,000 | 13,374,000 | 327,000 | |
| ① 正会員会費収入 | 11,550,000 | 11,200,000 | 350,000 | 7,000円×1650人 |
| ② 県会員会費収入 | 21,000 | 14,000 | 7,000 | 7,000円×3人 |
| ③ 賛助会員会費収入 | 2,130,000 | 2,160,000 | △30,000 | 30,000円×71社 |
| (3) 事業収入 | 3,950,000 | 4,380,000 | △430,000 | |
| ① 公益受託事業収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ② 広島県医学検査学会事業収入 | 450,000 | 800,000 | △350,000 | 展示・広告収入 |
| ③ 学術事業収入 | 650,000 | 800,000 | △150,000 | 実技講習会 50,000円、 検査説明・相談ができる講習会受講料10,000円×60名 |
| ④ 生涯教育事業収入 | 700,000 | 780,000 | △80,000 | 受講費2,000円×350名(予定) |
| ⑤ 広報事業収入 | 500,000 | 250,000 | 250,000 | 広告料 会報250,000円・学術誌250,000円 |
| ⑥ 表彰・祝賀会事業収入 | 1,650,000 | 1,750,000 | △100,000 | 新春祝賀会 10,000円×150名・表彰祝賀会費150,000円 |
| (4) 補助金等収入 | 1,460,000 | 1,405,000 | 55,000 | |
| ① 県助成金収入(学術事業) | 100,000 | 100,000 | 0 | 医療技術者研修事業等補助金 |
| ② 日臨技公益委託事業受託収入 | 500,000 | 1,000,000 | △500,000 | 検査と健康展 500,000円 |
| ③ 日臨技助成金収入 | 860,000 | 305,000 | 555,000 | 検査説明講習会260,000円、新人研修会50,000円、 議決権委託50,000円、推進事業研修会500,000円 |
| (5) 雑収入 | 9,000 | 51,500 | △42,500 | |
| ① 受取利息 | 4,000 | 1,500 | 2,500 | |
| ② 雑収入 | 5,000 | 50,000 | △45,000 | メディカルオンライン(著作使用料) |
| 事業活動収入計 | 19,120,000 | 19,210,500 | △90,500 | |
| 2. 事業活動支出 | | | | |
| (1) 事業費支出 | 13,962,000 | 15,480,000 | △1,518,000 | |
| ① 公益受託事業費支出 | 1,705,000 | 3,600,000 | △1,895,000 | エイズ・乳がん予防 645,000円、検査と健康展 700,000円 |
| ② 広島県医学検査学会事業費支出 | 1,452,000 | 1,500,000 | △48,000 | |
| ③ 学術事業費支出 | 4,014,000 | 4,110,000 | △96,000 | 学術誌発行費750,000円、日臨技システム使用料100,000円、 検査相談ができる860,000円含 |
| ④ 生涯教育事業費支出 | 721,000 | 800,000 | △79,000 | |
| ⑤ 組織運営事業費支出 | 1,683,000 | 1,630,000 | 53,000 | 国際交流費 100,000円、新人研修会 100,000円、地区活動費ほか |
| ⑥ 渉外法規事業費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑦ 教育研修事業費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑧ 広報事業費支出 | 1,956,000 | 1,490,000 | 466,000 | 速報印刷 800,000円、会報印刷 1,000,000円 |
| ⑨ 表彰・祝賀会事業費支出 | 2,431,000 | 2,350,000 | 81,000 | 新春祝賀会、表彰祝賀会等支出 |
| (2) 管理費支出 *1 | 5,187,000 | 4,970,000 | 217,000 | |
| 事業活動支出計 | 19,149,000 | 20,450,000 | △1,301,000 | |
| 事業活動収支差額 | △29,000 | △1,239,500 | 1,210,500 | |
| II 投資活動収支の部 | | | | |
| 1. 投資活動収入 | | | | |
| (1) 特定資産取崩収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ① 固定資産取得引当預金取崩収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 投資活動支出 | | | | |
| (1) 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| ① 什器備品購入支出 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 特定資産取得支出 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| ① 建物修繕引当預金取得支出 | 0 | 0 | 0 | 前期は修繕費対策で特定預金充当を計画(郵貯口座残高) |
| ② 事務所維持特定預金取得支出 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| 投資活動支出計 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| 投資活動収支差額 | △1,000,000 | △1,000,000 | 0 | |
| III 財務活動収支の部 | | | | |
| 1. 財務活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 財務活動支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| IV 予備費支出 | | 100,000 | △100,000 | |
| 当期収支差額 | △1,029,000 | △2,339,500 | 1,310,500 | |
| 前期繰越収支差額 | 9,446,551 | 8,842,348 | 604,203 | |
| 次期繰越収支差額 | 8,417,551 | 6,502,848 | 1,914,703 | |

収支予算書(案)

平成28年4月1日から平成29年3月31日

(単位:円)

| | 実施事業等会計(公益事業) | | | | | | その他会計 | | | | | 法人会計 (管理費) | 内部 取引 控除 | 合計 |
|-------------|------------------------|---------------------|----------------|----------------------|----|-------------|-----------------------------------|---------------------|-------------------|----|-------------|-------------------------|----------------|------------|
| | 公益受託事業 | 広島県医学 検査学会 事業 | 学術事業 | 生涯教育 事業 | 共通 | 小計 | 地区活動・国 際 東部・北部・呉・ 東広島・広島 | 広報事業 | 表彰 祝賀会事業 | 共通 | 小計 | | | |
| 1.経常増減の部 | | | | | | | | | | | | | | |
| (1)経常収益 | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 基本財産運用益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ② 受取会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13,701,000 | 0 | 13,701,000 |
| ③ 事業収益 | 0 | 450,000 展示・広告 | 650,000 *2 | 700,000 受講予定 350名 | 0 | 1,800,000 | 0 | 500,000 会報・学術誌広告 | 1,650,000 参加会費 | 0 | 2,150,000 | 0 | 0 | 3,950,000 |
| ④ 受取補助金等 | 500,000 検査と健康展(日臨技) | 0 | 860,000 *3 | 0 | 0 | 1,360,000 | 50,000 新人研修・研修代 | 0 | 0 | 0 | 50,000 | 50,000 日臨技総会委任状回収手数料 | 0 | 1,460,000 |
| ⑤ 雑収益 | 0 | 0 | 5,000 *13 | 0 | 0 | 5,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,000 利息 | 0 | 9,000 |
| ⑥ 他会計からの繰入額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常収益計 | 500,000 | 450,000 | 1,515,000 | 700,000 | 0 | 3,165,000 | 50,000 | 500,000 | 1,650,000 | 0 | 2,200,000 | 13,755,000 | 0 | 19,120,000 |
| (2)経常費用 | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 事業費・管理費 | 1,705,000 | 1,452,000 | 4,014,000 | 721,000 | 0 | 7,892,000 | 1,683,000 | 1,956,000 | 2,431,000 | 0 | 6,070,000 | 5,476,656 | 0 | 19,438,656 |
| 給料手当 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,200,000 | 0 | 1,200,000 |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100,000 *11 | 0 | 100,000 |
| 会議費 | 40,000 | 100,000 | 132,000 | 30,000 | 0 | 302,000 | 225,000 *7 | 30,000 | 1,800,000 | 0 | 2,055,000 | 20,000 | 0 | 2,377,000 |
| 旅費交通費 | 5,000 | 100,000 | 530,000 *4 | 100,000 | 0 | 735,000 | 625,000 *8 | 120,000 | 5,000 | 0 | 750,000 | 220,000 | 0 | 1,705,000 |
| 通信費 | 5,000 | 2,000 | 13,000 | 1,000 | 0 | 21,000 | 10,000 | 0 | 1,000 | 0 | 11,000 | 240,000 電話切手代 | 0 | 272,000 |
| 運搬費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 900,000 *10 *12 | 0 | 900,000 |
| 消耗什器備品費 | 0 | 0 | 20,000 | 0 | 0 | 20,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 300,000 液晶プロジェクター×2台 | 0 | 320,000 |
| 消耗品費 | 30,000 | 0 | 80,000 | 0 | 0 | 110,000 | 0 | 1,000 | 25,000 | 0 | 26,000 | 180,000 文房具品 | 0 | 316,000 |
| 印刷製本費 | 25,000 | 600,000 抄録集 | 750,000 学術誌 | 280,000 | 0 | 1,655,000 | 29,000 | 1,800,000 *10 | 0 | 0 | 1,829,000 | 150,000 封筒・名刺等印刷代 | 0 | 3,634,000 |
| 光熱水料費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 115,000 | 0 | 115,000 |
| 諸謝金 | 400,000 | 200,000 | 910,000 | 250,000 | 0 | 1,760,000 | 485,000 | 0 | 0 | 0 | 485,000 | 750,000 会計士司法書士顧問料 | 0 | 2,995,000 |
| 諸会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50,000 県民フォーラム | 0 | 50,000 |
| 会場費 | 500,000 | 300,000 | 150,000 | 50,000 | 0 | 1,000,000 | 92,000 | 0 | 200,000 表彰 | 0 | 292,000 | 0 | 0 | 1,292,000 |
| 支払助成金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 受託事業費 | 0 | 0 | 860,000 *6 | 0 | 0 | 860,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 860,000 |
| 国際交流事業費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100,000 | 0 | 0 | 0 | 100,000 | 0 | 0 | 100,000 |
| 広告費 | 200,000 *1 | 0 | 6,000 | 0 | 0 | 206,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 206,000 |
| 組織活動費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50,000 情報システム委員会活動費 | 0 | 50,000 |
| 賃借料 | 300,000 *12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 300,000 | 30,000 *9 | 0 | 0 | 0 | 30,000 | 352,000 電話器・複合機のリース料 | 0 | 682,000 |
| 支払手数料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30,000 振込手数料 | 0 | 30,000 |
| 調査費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 事務所維持費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 230,000 クレイビル年間管理費 | 0 | 230,000 |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 170,000 | 0 | 170,000 |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 289,656 | 0 | 289,656 |
| 雑費 | 200,000 | 150,000 | 563,000 *5 | 10,000 | 0 | 923,000 | 87,000 | 5,000 | 400,000 記念品・景品 | 0 | 492,000 | 130,000 | 0 | 1,545,000 |
| ② 他会計への繰出額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常費用計 | 1,705,000 | 1,452,000 | 4,014,000 | 721,000 | 0 | 7,892,000 | 1,683,000 | 1,956,000 | 2,431,000 | 0 | 6,070,000 | 5,476,656 | 0 | 19,438,656 |
| 当期経常増減額 | △ 1,205,000 | △ 1,002,000 | △ 2,499,000 | △ 21,000 | 0 | △ 4,727,000 | △ 1,633,000 | △ 1,456,000 | △ 781,000 | 0 | △ 3,870,000 | 8,278,344 | 0 | △ 318,656 |
| 2.経常外増減の部 | | | | | | | | | | | | | | |
| (1)経常外収益 | | | | | | | | | | | | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2)経常外費用 | | | | | | | | | | | | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 1,205,000 | △ 1,002,000 | △ 2,499,000 | △ 21,000 | 0 | △ 4,727,000 | △ 1,633,000 | △ 1,456,000 | △ 781,000 | 0 | △ 3,870,000 | 8,278,344 | 0 | △ 318,656 |

【投資活動収支予算】

事務所維持特定預金取得支出

1,000,000 円

第6号議案 平成28・29年度役員選任について

一般社団法人 広島県臨床検査技師会
役員推薦委員会委員長 楠木 晃三
(公印省略)

平成28・29年度
一般社団法人 広島県臨床検査技師会役員候補について

<理事候補>

| 名 前 | 施 設 名 | 名 前 | 施 設 名 |
|--------|----------------------|--------|----------------|
| 浅野 清司 | 広島赤十字・原爆病院 | 佐藤 知義 | 庄原赤十字病院 |
| 有谿 俊一 | 済生会呉病院 | 中島 静 | 広島市立安佐市民病院 |
| 飯伏 義弘 | 広島市立広島市民病院 | 塚崎 克彦 | 公立みつぎ総合病院 |
| 大塚 崇通 | 国家公務員共済組合連合会 吉島病院 | 中宮 茂雄 | 三原赤十字病院 |
| 大盛 美紀 | 広島大学病院 | 藤井 珠美 | 広島市医師会臨床検査センター |
| 奥田 綾子 | 呉市医師会病院臨床検査センター | 淵上 浩美 | 県立広島病院 |
| 尾田 三世 | 広島大学病院 | 水野 誠士 | JA 広島総合病院 |
| 桑田 久子 | 府中市民病院 | 三舛 正志 | JA 広島総合病院 |
| 桑原 隆一 | 広島鉄道病院 | 森田 益子 | 広島市立安佐市民病院 |
| 兒玉 有里 | 県立広島病院 | 吉井 恵子 | 中電病院 |
| 小松 忠司 | 井野口病院 | 米田 登志男 | 広島赤十字・原爆病院 |
| 坂田 菜穂美 | 広島市立広島市民病院 | | |

<監事候補>

| 名 前 | 施 設 名 | 名 前 | 施 設 名 |
|-------|----------|------|----------------|
| 巻幡 信広 | 尾道市立市民病院 | 栢本 健 | 広島市医師会臨床検査センター |

第33回広島県医学検査学会(尾道)への道のり

副実行委員長 中宮茂雄



第33回広島県医学検査学会の副実行委員長として、準備に携わった約10ヵ月間について振り返ってみたいと思います。

県学会という大きな学会の企画・運営に副実行委員長として携わるのは初めてだったので、当初は大変不安でした。準備に関しては過去数年間の県学会の準備データ、資料等を参考にしながら東部地区理事3人でまず準備期間の大まかなタイムテーブルを作成しました。その中でまず学会場の選定、学会テーマ、シンポジウム、教育講演・市民公開講座の決定が最優先課題となりました。当初学会場は向島文化ホール「こころ」で進めていたのですが、会場内での飲食が禁止でランチョンセミナーが出来ないということで急遽「尾道国際ホテル」に変更しました。

学会テーマに関しては、実行委員会以案を募ったのですがいい案が出ず、理事3人で「東部で開催されるこの学会を我々がどのような学会にしたいのか？」を軸に考えを発展させ「医療・臨床検査の原点を見直すことで、将来の検査技師の在り方の何かヒントになるのでは・・・」との思いから最終的に「原点回帰～大切な何かを探そう～」というテーマに至りました。シンポジウムは、東部の小規模施設の技師さんの活躍を知っていた我々理事が「小規模施設の果敢なる挑戦～何か見えてきた～」のテーマで日常業務での施設独自の取り組みを語っていただくことにしました。

教育講演・市民公開講座に関しては、地域性があり、会員にも市民にも興味のある講師・内容を中心に十数案の中から次田先生と梅本先生の講演に決定

しました(決定後どちらの講演も市民に聞いていただける内容だったので、水野会長からの提案で市民公開講座を2講座という形になりました)。幸いにもお二人共快く講演を受けていただき、早速理事3人で「市民公開講座～講師訪問ツアー～」を企画し百島と尾道高等学校を訪問し、講師の先生との交流を深めました。学会の軸になる部分が比較的早い段階で決定したので、その後の準備も日程的には順調に進める事が出来たと思います。

会場がホテルということもあり会場費が心配されましたが、支配人と数回にわたり交渉を重ねた結果、破格の料金で2日間ホテルの会場を借りることが出来ました。学会日程は前年を参考にし、より多くの会員・賛助会員に参加していただけるよう多少追加金が発生しましたが機器展示の部屋を借りることにしました。

年明け広報活動を始めるにあたり、ポスター・チラシのデザインの確定に少し手間取り、実質広報出来た期間は2週間程度だったと思います。しかし広報係の努力もあり、中国新聞、山陽日日新聞の両紙で記事を取り上げていただきました。また尾道ケーブルテレビでの宣伝、教育委員会に顔の利く実行委員の方をお願いして、市内の小・中学校にもポスター・チラシの掲示をお願いしました。その甲斐あり広報期間が短かったにも関わらず当日の市民公開講座には、一般市民61名の参加がありました。

学会の2か月前、当日の運営マニュアルの作成に入る頃には、実行委員の皆さんも自分の具体的な仕事が見えてきたのか積極的に取り組んでいるようで



した。出来あがったマニュアルを見ると詳細な完璧なものに仕上がっていたことに驚かされました。

学会当日は各係で作成したマニュアルを手に、各自自分の仕事を心得てテキパキと動いていました。その分、我々理事は全体を把握し、突発的な問題に対処する仕事に専念できたと思います。学会中の実行委員・実務委員の皆さんの目がキラキラと輝いていたことが印象的でした。学会 2 日間の日程を終え片付けを済ませ解散する時、まだみんな名残惜しそうでした。疲れているにもかかわらず皆さん充実したすがすがしい表情で、お互い「また打ち上げしよう！」と声を掛け合いそれぞれの家路に向かいました。

た。

今回副実行委員長として県学会の企画・運営に携わり、やりがいのある素晴らしい経験をさせていただきました。今後各地区がよい意味で張り合い、オリジナリティー溢れる学会を開催し、より多くの会員・市民が参加する場になればと思います。また、この報告が少しでも今後の学会運営の参考になれば幸いです。

県学会の成功めざして一緒にがんばった実行委員・実務委員の皆様、お疲れさまでした。

第 33 回広島県医学検査学会アンケート集計

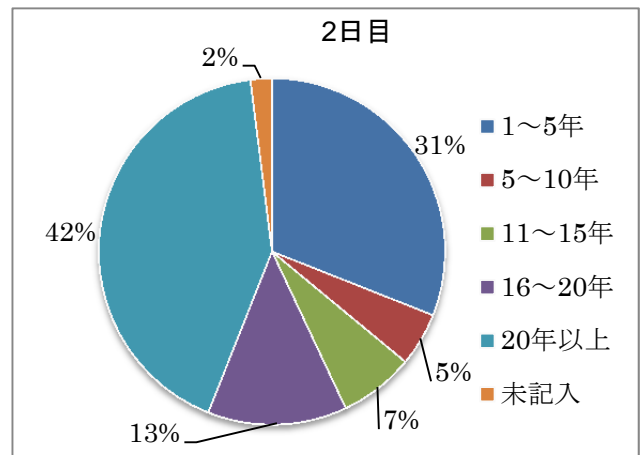
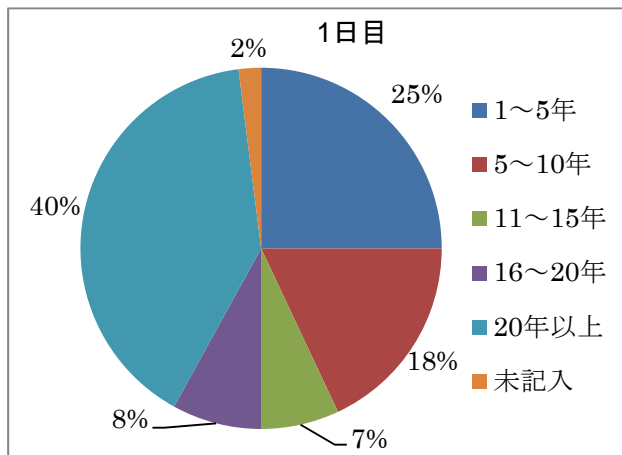
学会で配布したアンケートの集計結果を報告いたします。

アンケートにご協力いただきました皆様ありがとうございました。

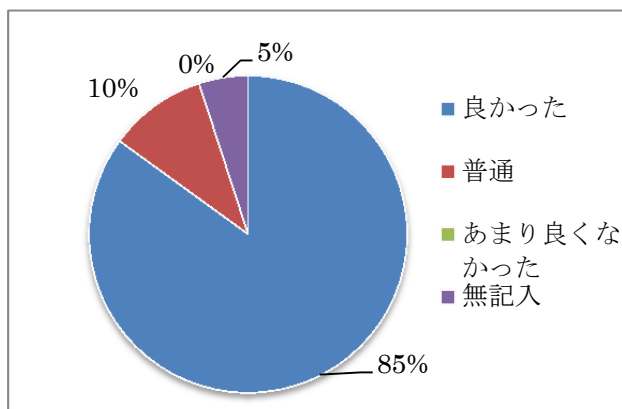
<1 日目> アンケート参加会員数 154 名 (アンケート解答 60 人：回収率 39%)

<2 日目> アンケート参加会員数 125 名 (アンケート解答 55 人：回収率 44%)

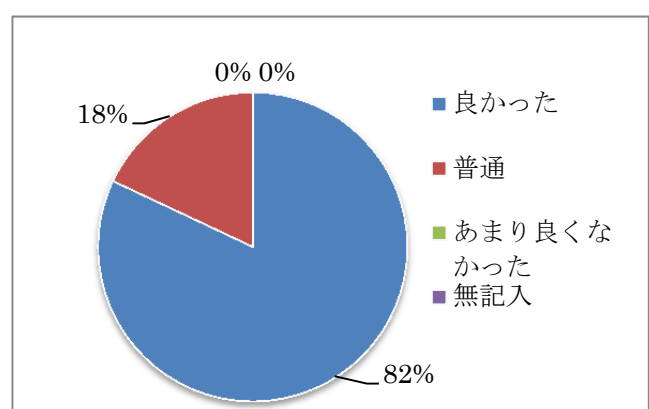
●参加者の経験年数



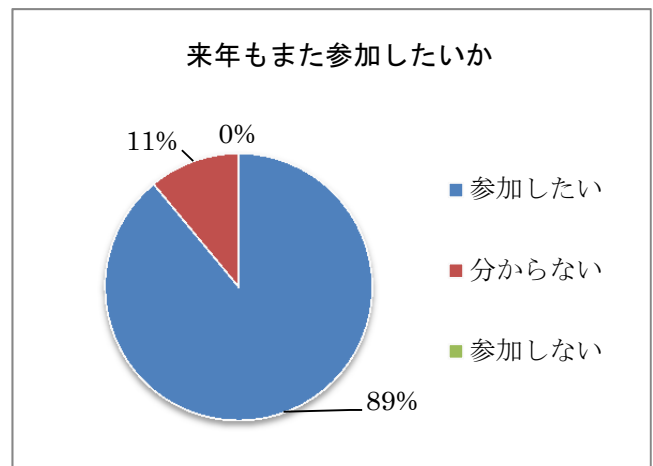
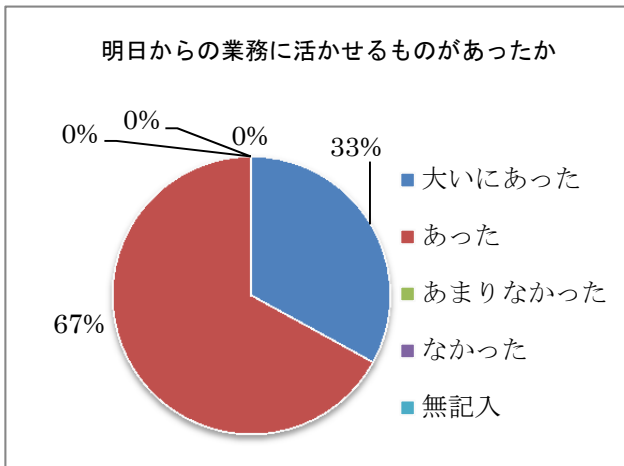
●シンポジウム



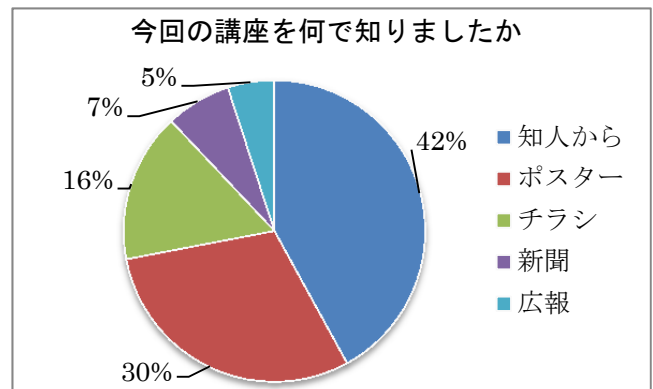
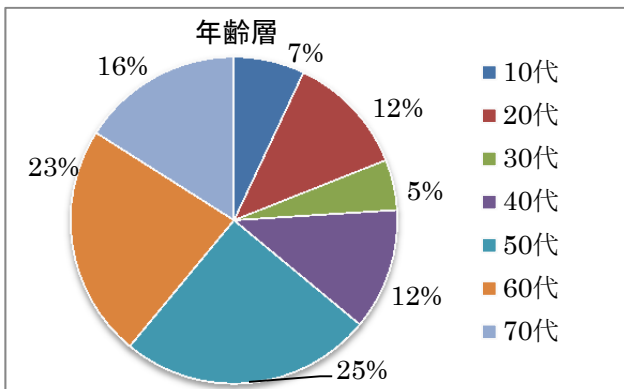
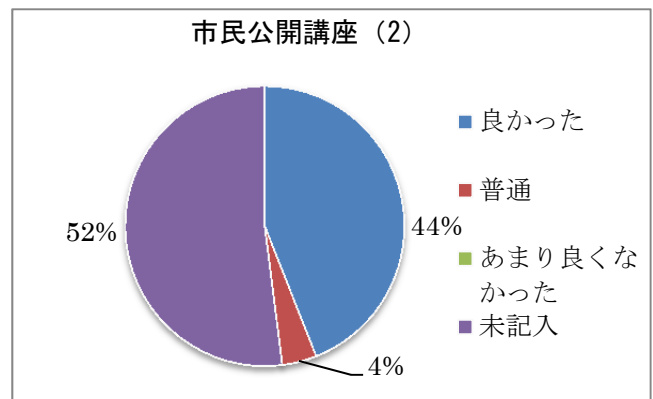
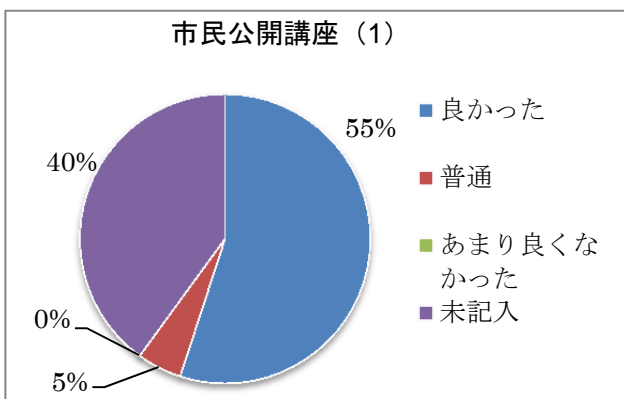
●一般演題



●学会の感想



●市民公開講座



●シンポジウム

シンポジウムは「小規模施設の果敢なる挑戦～何か見えてきた～」と題して5名のシンポジストに講演していただきました。「検査技師として求められていること、これからの方向性が参考になった」、「他施設での取り組みを知ることができた」、「今後の検査技師としての道のりを感じられた」などの感想があり、小規模施設における業務拡大・多職種とのかかわりにおけるチーム医療の推進・予防医学におけるチーム医療・患者様との関わりなどを認識させられました。

●一般演題

15題の演題数でした。会員による一般演題発表では、「発表演者も良く勉強されていて、とても参考になりました」、「発表内容が充実していてよかった」などの感想があった。また、「途中休憩がほしい」との感想もあり学会の時間との兼ね合いによる演題数も今後の運営上考えなければならぬと思われた。

●市民公開講座 (1)、(2)

尾道高等学校 ラクビーフットボール部 監督 梅本衛先生による「One for ALL ALL for Oneの精神

を求めて」の公演。百島診療所 次田先生による「百島診療所 瀬戸内海離島医療の挑戦」の2つの講演がありました。今回は実行委員会の中で話し合いを持ち、市民公開講座を2題開催することにしたところ一般市民の方の参加が過去最大 61 名と多くの方々に足を運んでいただきました。「先生のとてとても熱い思いが聞けて良かった」、「お2人の生き方に感銘を受けました」などの感想をいただきました。

●最後に

1 日目は雨、2 日目は晴天の 2 日間の学会に多くの方々に参加していただき、とても有意義な学会であったと思う。最後に学会運営にご協力いただきました一般会員、賛助会員、実行委員、実務委員の皆さまのご配慮、ご尽力に感謝いたします。ありがとうございました。

第 33 回広島県医学検査学会「会員のための情報交換会」～集まれ広臨技～に参加して

公立学校共済組合中国中央病院 臨床検査科 羽原利幸

平成 28 年 2 月 2 日に広島県臨床検査技師会の組織調査部が企画した「会員のための情報交換会」に参加しました。はじめに宮島喜文日本臨床衛生検査技師会会長の講演を拝聴しましたが、この中で宮島会長は、2025 年に向けた医療制度改革に焦点を当て、われわれ臨床検査技師が今後取り組むべき方向性についてふれられており、大変示唆に富む内容でした。私が一番印象に残っているのは、試験的に臨床検査技師を病棟に配置させ、そこで臨床検査技師が行うべき業務の内容や量について調査した取り組みの紹介でした。すでに、いくつかの施設では病棟を中心に活躍している臨床検査技師がいるようですが、わたしが思っている以上に病棟で行うべき臨床検査技師の業務が多いことを知り、たいへん刺激になりました。また、宮島会長は、メディカルスタッフの中でも、管理栄養士や薬剤師などは患者に接して栄養管理や薬剤管理などの業務を行い、その対価として加算や指導料が認められていますが、臨床検査技師にはそれに相当するものがない点についても指摘されました。臨床検査技師が、チーム医療の中でいま

まで以上に存在感を出していくためにも、医療に携わる他職種の動向を絶えず意識し、今まさに日本臨床衛生検査技師会が力を入れている「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」、「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」などの研修を通して人材を育成し、業務の拡大につなげていくことが重要であると感じました。

講演の後にいくつかの質疑応答を経て会は終了しましたが、今回の「会員のための情報交換会」に参加して、今後の臨床検査技師のあり方について議論を行い、情報を共有できたことは大変有意義でした。医療情勢は絶えず変化しているため、このような地道な活動を積み重ね、引き続き議論のあることを期待しています。

ご講演を頂きました宮島喜文会長、および本会を企画されました広島県臨床検査技師会組織調査部に深謝いたします。

第 35 回広島県臨床検査精度管理向上研修会《レポート》



平成 28 年 3 月 21 日、広島県医師会館にて第 35 回広島県臨床検査精度管理向上研修会が開催され、平成 27 年度臨床検査精度管理調査結果が報告されました。166 施設の参加があり、昨年引き続き今年も日本臨床検査技師会の Web システム「JAMTQC」を用いて、調査が実施されました。

調査検査項目は生化学・免疫、血液、輸血、フォトサーベイ 6 分野、尿定性、グラム染色（スライド標本）であり、各分野より結果・考察が報告されました。

また、「我が国における外部精度管理調査の現状と将来」と題して昭和大学医学部医学教育学/卒後臨床研修センター教授、日本医師会精度管理調査検討委

員会委員長、高木康先生より特別講演が行われました。

【報告結果】(抜粋)

- ・ドライケミストリーに関しては例年通り施設間差が目立ったが、収束傾向がみられる項目もあった。
- ・白血球数において誤記入が昨年より増加、報告段階まで注意してほしい。
- ・ABO式血液型検査は良好な結果であったが、1施設においてウラ検査未実施での判定があった。
- ・自動輸血検査装置(カラム凝集法)の精度管理について再確認の必要がある。
- ・赤血球形態鑑別についての正解率が、他と比較し低かった。今後研修会等で精度向上に努めたい。
- ・心電図の設問における回答にばらつきがあった。心電図の場合、考察の際に生じうる、あらゆる可能性を考慮する必要がある。

【総評】

臨床検査精度管理推進委員会委員長、横崎典哉先生より以下のような総評がありました。

- ・一部設問に不備はあったものの、全体的に良好な

結果であった。

- ・昨年度より開始された JAMTQC の Web システムによる報告書では、グラフやツインプロット等の機能が充実しており、単なる数字結果だけでなく、そちらもぜひ参照してほしい。
- ・内部精度管理には、各施設での精度管理記録の保存、評価が重要不可欠である。
- ・Web システム回答時、入力ミスが見られた。見直し、細かなチェックで人為的なミスを防がなければならない(普段の検査報告にもつながる。)

今回より、医師会館は二葉の里に移動され、新しい会場での研修会となりました。多くの参加があり、ホールはほぼ満席状態となりました。特別講演では、一般の方々にとっても検査値・基準値は解釈可能な情報であることから、いつ、どこでも信頼できる値を提供するということが重要とありました。講演を通して、臨床検査における精度管理は私たちの責務であると再確認しました。また ISO15189 や共用基準範囲においてもより多くの方々に認知される機会になったと思います。

(亀田由貴子)

研修会のご案内

標準化事業参加施設の結果報告会

- 日時：平成 28 年 5 月 15 日(日) 13:00~16:00
- 場所：広島赤十字・原爆病院 東棟 9 階 講堂
- 内容：
 - ① 標準化事業研修会アンケート調査の結果報告
 - ② 基幹施設クロスチェックサーベイの結果報告
 - ③ 血液検査 参加施設の結果報告
 - ④ 臨床化学 参加施設の結果報告
 - ⑤ 精度管理を基礎から学ぶ
～今さら聞けない精度管理～
(日水製薬株式会社)

※ 今年から結果をメール配信します。(5月上旬予定)
H27 広臨技-標準化事業参加施設メーリングリスト <27hamt-hyojyun@freeml.com> より参加施設で各自出力して当日ご持参ください。

各施設への配布資料は評価報告書のみで、報告会までに配布いたします。

- ◆問合せ先：広島赤十字・原爆病院 米田登志男
TEL：(082) 241-3111

血液研修会

～これから血液検査を始める方・

当直をされる方へ～

- 日時：平成 28 年 5 月 14 日(土) 15時から 18時
- 場所：広島市立広島市民病院 10 階講堂
- 内容：

講義 1 検査値は採血条件でこれだけ変わる！
積水メディカル株式会社 松本美枝 先生

講義 2 採血マジックに騙されるな！
CBC スクリーニング入門編
広島市立広島市民病院 河野浩善 技師

講義 3 凝固検査について(仮)
広島大学病院 山崎尚也 先生

<注意> 駐車券は用意できません。公共交通機関でお越しください。
- 問合せ先：広島市立安佐市民病院 臨床検査部
中島 静 TEL (082) 815-5211

第 1 回 一般検査研修会

- 日時：平成 28 年 6 月 18 日(土) 15:00~18:00
(14:30 受付開始)
- 場所：広島大学医学部
基礎講義棟 2 階形態実習室

※霞会館（売店）前を右に曲がって少し進んだ所に
ある建物です。

■内容：

①H27 年度広島県臨床検査精度管理調査の報告
（一般検査フォトサーベイ・尿定性検査）

KKR 呉共済病院 佐々木 彩 技師

②尿沈渣鏡検実習

○初級コース（25名）：

基礎的な尿沈渣成分を見てみましょう。

○中級コース（15名）：

尿沈渣像から病態を考えてみましょう。

■募集人数：40名

■申込方法：事前に E-mail でお申し込み下さい。

①会員番号 ②施設名・施設電話番号 ③氏名

④一般検査経験年数 ⑤希望するコース（初級・中級）を明記し、a-sasaki@kure-kyosai.jp に送信して下さい。

（申込後、返信がない場合は問い合わせてください）

■受付期間：6月10日（金）まで

※受講人数に限りがあるため、経験年数によっては希望するコースにならない場合があります。また、申し込み多数の場合は各施設1名とさせていただきますことをご了承下さい。

■問い合わせ先：KKR 呉共済病院 検査部
佐々木 彩
Tel 0823-22-2111（内線 4303）
E-mail a-sasaki@kure-kyosai.jp

認定資格更新のための日臨技承認指定講習会

日臨技中四国支部 臨床一般検査部門研修会

～安心して下さい たくさん学べます～
一般検査を網羅する！！

■日時：平成28年7月10日（日）9：35～16：10
（受付：9：00～）

■会場：川崎医療短期大学 200号大講義室
（駐車場：有 [100円/時間]）

■参加費：会員3,000円、非会員6,000円

■定員：120名 事前登録制（受付中）

申し込み方法は日本臨床検査技師会・会員専用
サイトの日臨技会員メニューから。

詳細は広臨技 HP をご確認ください。

■締切日：平成28年7月4日（月）

HIV 検査普及週間キャンペーン「とうかさん de エイズ検査」

ボランティア募集のお知らせ

毎年6月第一週の「HIV 検査普及週間」にあわせて、広島県臨床検査技師会では「とうかさん de エイズ検査」と題してエイズ予防啓発キャンペーンを実施しています。

当日は広島県や広島市、さらに「NPO 法人りょうちゃんず」と協力し、若者を中心にエイズの予防啓発品（パンフレットやコンドームの）の配布、また近くの医療施設をお借りして、HIV の無料検査・無料相談をする予定です。お手伝いをして頂ける方は必要事項を記入の上、FAX もしくは E-mail にてお申し込み下さい。

（交通費、謝礼として一律 3,000 円の協力謝礼金の支給があります。）

- ◆ 日 時：平成28年6月4日（土）14：00～18：30の予定
- ◆ 場 所：アリスガーデン付近（広島市中区新天地）
- ◆ 内 容：HIV 簡易検査、啓発品配布など
- ◆ 募集人員：10名程度
- ◆ 締め切り：平成28年5月20日（金）（但し、定員になり次第締め切り）
- ◆ 申込み先：吉島病院 大塚 FAX：(082)249-2536、E-mail：otsukat54@yahoo.co.jp

尚、詳しい内容が知りたい方は 吉島病院 TEL (082)241-2167 大塚 までお問い合わせ下さい。

以上

HIV 検査普及週間キャンペーン「とうかさ de エイズ検査」ボランティア申し込み

施設名 : _____

電話番号 : _____

| 会員番号 | 氏名 | E-mail アドレス | 希望担当 | 反省会 (4,000 円) |
|------|----|-------------|---------|---------------|
| | | | 検査 ・ 啓発 | 出席 ・ 欠席 |
| | | | 検査 ・ 啓発 | 出席 ・ 欠席 |
| | | | 検査 ・ 啓発 | 出席 ・ 欠席 |



求人のご案内 (平成28年4月20日現在)

| 受付 | 受付日 | 施設名 | 雇用形態 | 雇用期間 | 募集業務内容 |
|-----|------------|---------------------|-------------|--------------------|---------------------------------|
| 300 | H28年3月18日 | 広島市医師会臨床検査センター | パート 1~2名 | 平成28年 4/11~6/17 | 学校心臓検診オペレーター業務 |
| 299 | H28年3月15日 | フクダライフテック 中国株式会社 | 正社員 | 随時 | PSG解析、因寮ご付帯する サービス、未経験可 |
| 298 | H28年3月1日 | 済生会呉病院 | パート | 平成28年 4月~10月 | 検体検査、生理検査 (主に心電図) |
| 297 | H28年2月22日 | 笠岡レディースクリニック | パート | 平成28年2月~ 29年3月 | 検査業務、補助業務 |
| 296 | H28年2月15日 | すず整形外科 | パート | 平成28年4月~ | MR I MR I 撮影経験者 |
| 295 | H28年1月20日 | 吉島病院 | パート | 随時 | 臨床検査業務全般 (関係業務含む) |
| 294 | H28年1月20日 | 広島通言病院 | 正社員 | 随時 | 超音波検査業務 心エコー検査 (実務経験2年程度) |
| 294 | H28年1月20日 | 広島通言病院 | 臨時職員 | 平成28年4月~ | 臨床検査業務 |
| 292 | H27年12月24日 | 野島内科医院 | 正社員 | 随時 | 血液検査、エコー等 |
| 290 | H27年12月2日 | 高山内科クリニック | 正社員 | 随時 | 血液検査、心電図、看護業務補助 糖尿病、生活習慣病の指導 |
| 287 | H27年11月4日 | 広島厚生病院 | 正社員 パート | 随時 | 臨床検査業務 |

※求人情報に関する確認等は、広臨技ホームページ「職業紹介」をご確認ください。



広報部連絡・専用 E-Mail <koho@hiroringi.or.jp >

速報原稿の送付、広報部へのご意見等をお願いします。

モバイル端末からのメール送信も可能です。

(次号速報の原稿〆切りは、5月9日です)